

西宮市芸術祭

多彩なアートの競演 ごたんのうください

クラシックの調べ優雅に アミティコンサート

10月5日午後7時から市民会館アミティホールで、「アミティコンサート」が開催されます。ピアノとヴァイオリンの二部構成でお楽しみください。入場無料。要整理券。プログラムは次のとおり。敬称略

第一部 ピアノ・黒瀬紀久子。曲目はモーツァルトの「デュポールのメヌエット」による9つの変奏曲、シューベルトの「楽興の時3番」、シューベルトリストの「セレナーデ」、シヨパンの前奏曲「雨だれ」ほか



高橋満保子



黒瀬紀久子

第二部 ヴァイオリン・高橋満保子、ピアノ・黒瀬紀久子。曲目はフォーレの「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第1番 長調」、バガニニの「カンタービレ」、ボンセの「エストレリタ」、サラサーテの「序奏とタランテラ」

黒瀬紀久子さんは、西宮市出身。国内では大阪を中心に、また、イタリアでリサイタルを開催。ソロ、室内楽、伴奏の分野で幅広く活躍しています。日本演奏連盟、西宮芸術文化協会など会員。

高橋満保子さんは、東京や大阪をはじめ各地でリサイタル活動。室内楽の分野でも活躍。神戸女学院大学講師や全日本学生音楽コンクール審査員などを務める。日本演奏連盟、西宮芸術文化協会など会員。

整理券は、市役所本庁舎1階総合案内所横、市民会館、各支所・市民サービスセンター・公民館などで配布しています。教育文化センター(市民ギャラリー)には駐車場がありません。電車・バスなどを利用してご来場ください

市と教育委員会、西宮市文化振興財団、西宮芸術文化協会は、10月から11月にかけて「西宮市芸術祭」を開催します。古典芸能や音楽、美術、文芸作品などを披露しますので、ごたんのうください。問合せは同財団(0798・333・3111)へ。

伝統の美じっくりと 古典芸能鑑賞会

10月11日午後1時から市民会館アミティホールで、「古典芸能鑑賞会」が開催されます。日本の伝統美をじっくりと身近で感じてください。入場無料。要整理券。プログラムは次のとおり。敬称略

《第一部》
仕舞(しまい) 能の略式演奏の一つで、謡(うたい)だけで囃子(はやし)を伴わず、能の一部分のみ

を舞います。「松虫」…クセ・山村啓雄 「井筒」…山本勝一 「阿漕」(あこぎ)…泉嘉夫
能「葵上」(あおいのうえ)…シテ・吉井順一、ツレ・吉井基晴、ワキ・福王茂十郎、ワキツレ・福王和幸、アイ・善竹隆司



源氏物語・葵の巻を題材にした能「葵上」の一場面

感性あふれる作品群 西宮の作家 161人の近作展



11月3日から11日まで(5日は休み)、市民ギャラリーで「西宮の作家161人の近作展」が開催されます。時間は午前10時から午後5時まで(11日は午後4時まで)です。入場無料

西宮芸術文化協会の洋画・デザイン・日本画・書道・写真・彫塑・工芸の7部門の作家が、近作を披露します。感性あふれる作品の数々をご覧ください。

11月11日は特別鑑賞日
11月11日に各部門ごとの作品解説を行います。時間は、洋画・デザイン・日本画・彫塑が午後1時から、書道・写真・工芸が午後2時半からです。

《第一部》
日本舞踊
長唄「老松」 藤間志揮城。素踊りの祝儀曲で、老松のめでたさから始まり、松にちなんだ風景や風俗などが変化のある曲調で展開されます。洪さと華やかさがうまくなつて、三味線の技巧も変化に富み、振りの変化に洗練されたさわやかな舞踊です。



花柳橘叟



藤間志揮城



花柳楽棧



若柳 伶

かさがあります
清元お祭、若柳伶、やつりさんば(そう)、花柳橘叟。糸操りの人形仕立てで三番叟が踊るといふ発想です。人形箱から三番叟が引き出され、操り糸が途中もつれたり、切れてギリギリ舞ったりします。リズムでテンポも早く、おもしろい振りになっています

長唄「鷺娘」(さぎむすめ) 花柳楽棧。雪が降る真夜中の水辺に白無垢姿の美しい娘がしょんぼりと立っています。白鷺の化身なのですが、一転して江戸娘に変わり、クドキや傘づくしの踊り、終わりは地獄のセメに苦悩するという巧みな曲趣と相まって優れた組立てです

豊かな表現力味わって 文芸「表情」を発行

西宮芸術文化協会の文芸部門会員による文芸「表情」の第10号が、10月1日に発行されます(A5判、72ページ)。

執筆者：井上美地、江川虹村、香山雅代、神田さよ、児玉勲、小林重樹、佐野博美、紫野京子、芝淵田鶴子、菅原星夫、谷田寿郎、鳥巢郁美、山南律子、巻頭エッセイ：多田智満子、挿画：内山博司

阪神米穀のお米



おんさん

■本社 TEL.0798(26)0221(代表)

炊き込みご飯で秋を先取り……。旬の味のきのこをたっぷり入れた炊き込みご飯で、今夜は秋を先取りしてはいかがですか。季節を味わうことのできる炊き込みご飯は、それだけでおかずもいらなくなるくらい具たくさん。お子様も、きっと大喜びのはずです。

阪神米穀は「おいしいごはんを食べよう県民・国民運動」を応援しています。